

## 令和6年度第1回山口県文化芸術審議会議事録（概要）

日 時	令和6年11月18日（月）10時00分から12時00分
場 所	県政資料館2階 第1会議室
委員現在数	13人
出席委員	山口委員、西崎委員、足立委員、田村委員、山本委員、五十嵐委員、松尾委員、藤里委員、上村委員、花柳委員、江原委員 以上11人出席 (事務局)宮本審議監、山本課長、佐小副課長、岡本主幹、河村主幹、浦川主査、繁松主任

### 1 議題

議題1 会長及び副会長の選出

- 会長に山口委員、副会長に西崎委員を選出。

議題2 本県の文化芸術の振興に向けた取組状況について

- 文化芸術の振興に向けた取組等について審議を行い、了承された。

報告 中学校における部活動改革について

- 部活動改革に係る国や県の取組状況の報告を行った。

### 2 主な発言

- 中学校部活動の地域移行は過渡期であり、様々な問題が出てきている。大きな課題は人材確保と子どもたちの活動機会の確保であり、色々な知恵を出し合って進めていく必要がある。
- 文化団体や伝統工芸は、後継者不足で危機的な状況となっている。部活動の地域移行をチャンスと捉え、若い指導者の育成や地域クラブ活動への働きかけなどにより、後継者育成を視野に入れた活動をする必要がある。
- 県が昨年実施した「ダンス☆オン☆きらら」について、県内で類似したイベントが開催されている。このように、県は、他に展開されるようなムーブメントを起こすきっかけとなる事業を続けていけば良いと思う。
- 文化活動において指導をする際、対面での指導は嫌がるが、SNSを通じた指導であれば受け入れる若者も多い。デジタル技術の力を借りて、子どもの心を開くことができるのではと考えている。